

新 潟 県 教 育 委 員 会 教 育 長 様  
教 育 事 務 所 長 様  
市 町 村 教 育 委 員 会 教 育 長 様  
公 立 小 ・ 中 ・ 特 別 支 援 ・ 中 等 教 育 学 校 長 様  
教 育 関 係 者 様

受 付 (20)	開会式 (40)	諸 連 絡 (10)	新潟県 教育委員会 講話 (50)	休 憩 (10)	全体会 1 講演 (70)	昼食 (60)	全体会 2 研究部提案 (45)	移 動 (15)	分 科 会 (120)
									講座研修 (120)

## 7 新潟県教育委員会講話

新潟県教育庁義務教育課長 大野 雅人 様

## 8 全体会

### テ ー マ 地域とともに学校を創造する学校事務の追究

全体会 1：講演「これからの学校の在り方とカリキュラム・マネジメント」

社会に開かれた教育課程の実現と学校事務職員の役割

講師 岐阜大学教職大学院 准教授 田村 知子 様

全体会 2：研究部提案「学校づくりを担う学校事務職員の役割」

実態調査から見てくる学校づくり・教育課程への関わり

今、求められている地域とともにある学校づくり。学校づくりを担う学校事務職員の役割、あるべき姿とは何か。

「チーム学校」の実現。研究基本要領 2015 に定められた未来像—地域とともにある学校におけるカリキュラム・マネジメントへの関わりとともに、私たちの「これから」を探ります。

[担当：理事会・研究部・研修部]

## 9 分科会・講座研修

会場・定員	テーマ・内容・担当	指導者・発表者等
分科会 1  中会議室 定員 150	プラス1 キーワード「防災・危機管理」 マネジメント de 危機管理  なくなることのない事件・事故。学校におけるリスクマネジメントの現状と取組から、学校事務職員としての役割や新たな可能性を探ります。何ができるか一緒に考えましょう。  提案・グループワーク  [担当：研究部]	<指導者> 新潟大学教職大学院 准教授 雲尾 周 様  <提案・発表> 研究部

会場・定員	テーマ・内容・担当	指導者・発表者等
<b>分科会 2</b>  中会議室  定員 150	<b>学校経営に新しい風を！ 実践力・マネジメント力・人間力を兼ね備え、 使命感あふれる事務職員をめざして</b>  新潟市の求める学校事務職員像をめざし、日頃の気づきから始まる実践を発表します。  参加者との意見交換を通して、お互いに学び合える場にしたいと考えています。  実践発表・ポスターセッション  <div>[担当：新潟支部]</div>	<指導者> 新潟市立白南中学校 校長 丸山 明生 様  <発表者> 新潟支部
<b>講座研修 A</b>  中会議室  定員 150 主事 （1～5 年 目）優先	<b>施設設備と学校財務 財務担当者だからできる！ 一子どもたちの安全な学校づくりー</b>  安全な学校づくりのため、施設管理の重要性や法令等を理解し、学校財務とのつながりを意識した関わり方、職員との協働について一緒に考え、自校の実践へ生かしましょう。  講義・グループワーク  <div>[担当：研修部]</div>	<講師> 新潟市立新津第一小学校 事務主幹 風間 和子 阿賀野市立京ヶ瀬小学校 事務主幹 倉嶋みゆき 三条市立第四中学校 事務主幹 佐藤 伸喜
<b>講座研修 B</b>  スノーホール  定員 300	<b>関わろう！ 話し合おう！ 「これから」の学校事務職員 すべては子どもたちのよりよい学びを実現するために</b>  子どもたちのよりよい学びのために、チーム学校の一員として私たち学校事務職員はどのように関わっていけるでしょうか？仲間と話し合い、「これから」を思い描きましょう。  講義・グループワーク  <div>[担当：研修部]</div>	<講師> 岐阜大学教職大学院 准教授 田村 知子 様

※ 内容により、当日各自資料を用意して参加してもらう場合があります。

※ 分科会・講座研修の申し込みは先着順に受け付けいたします。第3希望までお申し込みください。

定員を超えた場合は、第2希望または第3希望に変更（講座研修Aは、対象の年層の方を優先）させていただきますことを予め御了承願います。なお、変更の有無は、支部長経由で連絡いたしますが、大会当日の受付でも御確認ください。

## 10 新事研会員参加・不参加報告（不参加の場合でも必ず報告してください。）

### （１）報告期間及び方法

平成28年5月13日（金）～5月31日（火） 厳守

別添の申込ファイルに必要事項を入力し、支部長の指示する宛先に報告をしてください。

※ 申込ファイルには、SJK大会サポーターへの参加に関する項目もあります。会員の皆様の応募をお待ちしております。

### （２）経 費

1,500円（大会紀要代として）・・・支部長の指示により納入してください。

代金納入後の返金はできませんので御了承ください。

## 11 一般参加者申し込み方法

### （１）参加申し込み方法

件名を「第34回研究大会参加申し込み」とし、下記アドレスへメールで御連絡ください。  
申込書類をお送りします。

E-mail : [s-taikai@ngt.ed.jp](mailto:s-taikai@ngt.ed.jp)（新事研大会アドレス）

### （２）参加費・大会紀要代 2,000円

参加申込受付後、納入方法をお知らせします。

（資料参加の場合も同額です。代金納入後の返金はできませんので御了承ください。）

## 12 会場案内図



〔JR新潟駅から〕

〔徒歩の場合〕

新潟駅から約20分

新潟駅万代口→東大交通差点→流作場五差路交差点→ファミリーマート右折→ANAクラウンプラザホテル新潟前→柳都大橋方面→朱鷺メッセ

〔バス利用の場合〕

新潟駅から約15分

「新潟駅前ターミナル3番線」発  
朱鷺メッセ経由佐渡汽船行き  
「朱鷺メッセ」下車

## 13 その他

（１）なるべく公共交通機関を御利用ください。自家用車の方は、会場周辺の駐車場を御利用ください。駐車料金は各自の御負担となります。

（２）研究大会に関する問い合わせは、下記アドレスへメールでお願いします。

E-mail : [s-taikai@ngt.ed.jp](mailto:s-taikai@ngt.ed.jp)